

低炭素社会への転換を目指して

今年度から、市の新しい総合計画「とうみ夢・ビジョン2014」に基づくまちづくりがスタートしました。

市では、この総合計画に掲げる基本目標「豊かな自然と人が共生するまち」の実現を目指し、低炭素社会への転換を図るべく、「省エネルギー」と「創エネルギー」の実現に向けた取り組みを行っています。

●問い合わせ先

市民課 生活環境係 ☎ 64-5896

市内の電気自動車充電設備の設置状況



省エネルギー化の実現へ

電気自動車

充電設備の設置

電気自動車は、ガソリンを一切使わないため、走行中に地球温暖化の原因となる二酸化炭素を排出しません。また、一般的に電気自動車の1km走行当たりの一次エネルギー投入量は、ガソリン車の約3割程度といわれています。

● まちに賑わいが生まれます

電気自動車の充電設備は、今や観光地にはなくてはならない必須のインフラとなりつつあります。

市内の観光スポットなどに充電設備を設けることで、電気自動車の普及が進む関東圏や一大観光地の軽井沢町からの観光客を市内へ呼び込むことができます。

● 災害時の非常用電源に

現在、市中央公民館駐車場で設置工事を進めている急速充電器には、蓄電池が内蔵されています。

普段は、昼間の電力使用のピークカットや電気代の節約を目的に、夜間電力を蓄えるために用いますが、災害などで停電した際には、非常用電源として活用することも可能です。

こんな効果もあります！

この環境にやさしい電気自動車の普及を図るため、市内では充電設備の設置が進められています。昨年4月には、道の駅雷電くるみの里が急速充電器を設置したほか、市でも今年2月の供用開始を目指して、市中央公民館駐車場で設置工事を進めています。さらに、海野宿滞在型交流施設「うんのわ」にも来年度までに設置される予定です。